

様式第 9

循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
小松市・加賀市地域	小松市、加賀市、南加賀広域圏事務組合	平成 28 年 4 月 1 日から 令和 4 年 3 月 31 日まで	平成 28 年度から令和 3 年度 まで

1 目標の達成状況  
(ごみ処理)

指 標		現状 (割合※1) (令和 年度)	目標 (割合※1) (令和 年度) A	実績 (割合※1) (令和 年度) B	実績/目 標※2
排出量	事業系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	生活系 総排出量	t	t ( %)	t ( %)	%
	1 人当たりの排出量	kg/人	kg/人 ( %)	kg/人 ( %)	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t ( %)	t ( %)	%
再生利用量	直接資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
	総資源化量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t ( %)	t ( %)	t ( %)	%

※1 排出量は現状に対する増減割合、直接資源化量・埋立最終処分量は排出量に対する割合、総資源化量は排出量+集団回収量に対する割合を記載。

※2 排出量は実績の割合/目標の割合を記載。再生利用量・最終処分量については、(実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載。

(生活排水処理)

指 標		現 状 (平成29年度)	目 標 (令和4年度) A	実 績 (令和4年度) B	実績/目 標※3
総人口		175,929 人	170,230 人	169,287 人	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	93,621 人	95,932 人	96,419 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	53.2%	56.4%	57.0%	118.8%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	10,696 人	12,617 人	9,115 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	6.1%	7.4%	5.4%	-53.8%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	19,174 人	19,392 人	20,025 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	10.9%	11.4%	11.8%	180.0%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	52,438 人	42,289 人	43,728 人	85.8%

※3 (実績の割合-現状の割合)/(目標の割合-現状の割合)を記載

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、再使用の推進に関するもの	11	住民意識の高揚	小松市 加賀市	家庭等からの汚濁負荷の削減のために、ホームページ、パンフレット、ポスターや広報誌等で住民の排水処理に係る意識を高める。	H28～R3	・ホームページや広報等で水資源の重要性を示す等、下水道の役割と排水処理に関する意識の向上に努めた。
	12	住民参加の生活排水処理対策を推進	小松市 加賀市 南加賀広域圏事務組合	廃食用油を回収する廃油ポット、三角コーナーや微細目ストレーナー、廃食用油をふき取るキッチンペーパー等の有効手段を住民に周知し、生活排水処理対策を促進する	H28～R3	・ホームページで廃食用油や調理くずの回収等、下水道の正しい使い方を啓発し、排水処理対策を推進した。
処理体制の構築、変更に関するもの	21	生活排水の適正処理の推進	小松市 加賀市	公共下水道等の処理区域内での早期接続の指導及び接続率の向上、処理区域外での合併処理浄化槽の整備を促進する。	H28～R3	・広報等で下水道への早期接続PRや浄化槽設置に対して補助金を交付する等生活排水の適正処理を推進した。
	22	汚泥の堆肥化再生利用	南加賀広域圏事務組合	し尿処理の汚泥を汚泥再生処理センターで堆肥化し、再生利用する。	R2～R3	・処理施設から発生する余剰汚泥を脱水、乾燥させて肥料を生産し、市民向けに販売を行い再生利用を推進した。
処理施設の整備に関するもの	1	汚泥再生処理センター整備	南加賀広域圏事務組合	し尿等を適正に処理し、汚泥の資源化及び有効利用を促進する。	H30～R3	・汚泥再生処理センター施設整備工事 (H30～R3)

施設整備に係る計画支援に関するもの	31	1の計画支援	南加賀広域圏事務組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設整備計画</li> <li>・測量</li> <li>・地質調査</li> <li>・生活環境影響調査</li> <li>・発注支援・事業者選定</li> <li>・技術支援</li> </ul>	H28～H30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設基本計画策定 (H28)</li> <li>・測量業務 (H28)</li> <li>・地質調査業務 (H28)</li> <li>・施設整備、運営事業に係るアドバイザー及び生活環境影響調査業務 (H29～H30)</li> <li>・施設整備事業技術支援業務 (H29～H30)</li> </ul>
その他	41	浄化槽の適正な維持管理	小松市 加賀市	適正な保守点検・清掃の実施、定期検査の受検等を浸透させる。	H28～R3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保守点検事業者及び検査機関により適正な維持管理を実施した。</li> </ul>

### 3 目標の達成状況に関する評価

<p>(生活排水処理)</p> <p>生活排水処理については、公共下水道の整備を基本とし、公共下水道事業計画区域外については、合併浄化槽の整備を推進した結果、公共下水道、農業集落排水施設、合併処理浄化槽による生活排水処理率は平成29年度の70.2%から令和4年度は74.2%に向上した。今後も引き続き生活排水処理の向上を図り、公共用水域の水質保全に努めるものとする。</p> <p>○公共下水道人口</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共下水道人口は、目標の95,932人（処理率56.4%）に対して実績が96,419人（処理率57.0%）であり、目標を達成することができた。</li> </ul> <p>○集落排水処理人口</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集落排水処理人口は、目標の12,617人（普及率7.4%）に対して実績が9,115人（普及率5.4%）であり、目標を達成することができなかった。これは、加賀市の集落排水施設2か所を廃止し、公共下水道に切り替えたことが主な要因である。</li> </ul> <p>○合併処理浄化槽処理人口</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・合併処理浄化槽処理人口は、目標の19,392人（処理率11.4%）に対して実績が20,025人（処理率11.8%）であり、目標を達成することができた。</li> </ul> <p>○未処理人口</p> <p>未処理人口は、目標42,289人に対して実績が43,728人で目標は達成できなかったが、今後も引き続き汚水未処理人口の減少に向け、合併処理浄化槽等の整備促進に努める。</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(都道府県知事の所見)

(生活排水処理)

生活排水処理にかかる項目（未処理人口）について、目標を下回っている結果となったが、未処理人口は着実に減少している。今後、資材価格高騰による社会情勢の悪化等の影響が考えられるが、集合処理施設への接続に関する各種啓発活動及び個別排水処理施設の整備推進に向けた働きかけにより、汚水衛生処理人口の向上に努められたい。

様式第 10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
小松市・加賀市地域	小松市、加賀市、南加賀広域圏事務組合	平成 28 年 4 月 1 日から 令和 4 年 3 月 31 日まで	平成 28 年度から令和 3 年度 まで

1 目標の達成状況  
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標	
排出量	事業系 総排出量	t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	t	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	t	%
	1 事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	kg/人	%
	合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	t	%
	総資源化量	t	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh	
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成 28 年度)	目 標 (令和 4 年度) A	実 績 (令和 4 年度) B	実績 /目標	
総人口	175,929 人	170,230 人	169,287 人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口				
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	10,696 人	12,617 人	9,115 人	
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	6.1%	7.4%	5.4%	-53.8%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口				
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%	
未処理人口	汚水衛生未処理人口	52,438 人	42,289 人	43,728 人	85.8%

※目標未達成の指標のみを記載。

## 2 目標が達成できなかった要因

(生活排水処理)

○集落排水処理人口

目標を達成することができなかったのは、加賀市の集落排水施設2か所を廃止し、公共下水道に切り替えたことによって処理人口が移動したことが主な要因であり、その他の要因は人口の減少によるものである。

○未処理人口

目標を達成することができなかったのは、集落排水から公共下水道に処理人口が移動したことを踏まえると、公共下水道への接続が進まなかったことが主な要因として考えられる。

## 3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 令和9年度まで

(生活排水処理)

公共下水道の整備、農業集落排水への早期接続を促進すると共に、浄化槽整備区域についても引き続き合併処理浄化槽への転換を推進する。

(都道府県知事の所見)

(生活排水処理)

生活排水処理については、今後、本改善計画書に掲げる取り組み等を着実に実施し、汚水衛生処理人口の向上及び水洗化の普及促進に努められたい。特に合併処理浄化槽整備については、市民に補助金が活用できる旨を今以上に周知し、目標達成に向けて尽力していただきたい。